

日本遺産「やばけい遊覧」ストーリーの構成文化財一覧表

番号	文化財の名称	指定等の状況	ストーリーの中の位置づけ	文化財の所在地
1	やばけい 名勝耶馬溪	国名勝	中津～玖珠間にある、山国川とその支流が溶岩台地を深く浸食してつくりだした奇岩の溪谷。	中津市 玖珠町
【巨石伝説の山－八面山－】				
2	はちめんざん 八面山と八面山探勝道	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	テーブル状の八面山は古代信仰の山で点在する巨石はいくつもの伝説を持つ。巨石群や石塔、修験の滝などを巡り頂に登ると周防灘から耶馬溪、玖珠までの眺望が広がる。	中津市
【絶壁をつたい仏に会う－羅漢寺・古羅漢－】				
3	羅漢寺と羅漢寺探勝道 ①羅漢寺・羅漢寺探勝道	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	1338年開山の日本国内の羅漢寺の総本山。山全体に配置された無数の石仏、天然の石橋や窟をたどることで仏教の教えを体感できる探勝道となっている。	中津市
	②五百羅漢石仏	国重文	山道の階段や探勝道の崖を這い上りつた先の岩窟で、日本最古の五百羅漢石仏が出迎えてくれる。	中津市
	③指月庵庭園	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	中津藩主小笠原氏によって、羅漢寺の奥の断崖にはりつくように造られた庭園。庭園から見渡す谷の一角には、古羅漢のごつごつとした岩山が盛り上がる。	中津市
4	ふるらかん 古羅漢と古羅漢探勝道 ①古羅漢と古羅漢探勝道	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	羅漢寺対岸の霊峰。ごつごつとした岩山が盛り上がる異様な景観。探勝道で窟や、お堂、石仏、石塔などをまわる。	中津市
	②古羅漢石造観音菩薩坐像	県有形	古羅漢に架けられたお堂に安置された石仏。石仏の膝から正平17年(1362)年銘が入ったお経と歯が発見され、羅漢寺石仏の基準作となった。	中津市
【岩窓にさす光、断崖からの眺望－青の洞門・競秀峰－】				
5	青の洞門関連遺産 ①青の洞門	県史跡	18世紀、川の栈橋から落ち命を落とす人々を見て、羅漢寺の禅海和尚が村人とともに30年かけほりあげたトンネル。対岸から見る絶壁に並ぶ岩窓と洞内の岩窓から覗く景色が楽しめる。	中津市
	②禅海堂	未指定	大正14年、参道沿いの禅海和尚の墓前に造られた堂。	中津市
	③石造文殊菩薩坐像 (禅海和尚の墓) つきたりぜんかいおしょういひん 附伝禅海和尚遺品	市有形	石造文殊菩薩坐像は、旧参道沿いの窟に禅海和尚自身が生前墓として製作させたもの。禅海和尚遺品は、和尚が洞門を掘った時の道具や持ち物。	中津市

6	きょうしゅうほう 競秀峰と競秀峰探勝道 ①競秀峰と競秀峰探勝道	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	山国川右岸に起立する岩峰群は約1 kmに渡る迫力ある景観で、巨大な屏風を立て並べたよう。尾根伝いの探勝道は窟や鎖場、仏をめぐる祈りの道。	中津市
	もくぞうみょうけんぼさつざぞう ②木造妙見菩薩坐像	県有形	競秀峰探勝道にある妙見窟に安置された平安時代の木造物。	中津市
7	ふくざわ 福澤家土地台帳	未指定	競秀峰の景一帯の土地を開発から守るため、福澤諭吉が土地を買い上げた記録となる土地台帳。	中津市
【岩峰せまる神秘の谷ー深耶馬溪ー】				
8	でんちょう 村上田長 関連遺産 ①村上医家史料館	市史跡	田長が暮らした江戸後期建築の村上家そのままの内部を楽しむことができる史料館。	中津市
	②中津玖珠道関係資料 a 明治期の玖珠郡地図 b 深耶馬溪道路地図 c 明治 21 年玖珠郡長日誌 d 村上田長表彰状	未指定	a. 手書きの地図。田長が新道開通を目指し現地調査を行ったもの。 b. 道路設計図の写し。中津玖珠間の道と、急峻な勾配への対策として設計された国内最古のループ橋「舞鶴橋」の図面。 c. 玖珠郡長時代の田長が記した日誌。中津玖珠道路の開通を巡って苦労している様子がうかがえる。 d 村上田長の死後、大正 12 年に玖珠郡から田長におくられた感謝状。新道開発が流通・観光に役立ったことへの感謝の言葉が綴られている。	中津市
	しょうとくひ ③村上田長 頌徳碑	未指定	中津～玖珠間の道路開鑿に奔走した玖珠郡長の村上田長の功績をたたえる石碑。昭和 15 年、中津と玖珠の境界に建てられた。	玖珠町
9	ひとめはつけい しんやばけい 一目八景と深耶馬溪探勝道 ①一目八景	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	一目八景は深耶馬溪の中心部で、土産物屋や茶屋が並ぶ。一か所にいて八方を奇怪な岩峰に囲まれることから一目八景と呼ばれる。	中津市 玖珠町
	うつくしだに ②麗谷探勝道	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	麗谷の谷底を歩く上級者向けの探勝道でいくつものスロープのような滝が連続し神秘的な風景が展開する。	中津市 玖珠町
	おおたに ③大谷溪谷	未指定	一枚岩の浅瀬が 10 km続く谷で、初心者でも沢歩きが楽しめる。	中津市 玖珠町
【テーブルマウンテンに囲まれた町ー玖珠の森城下町ー】				
10	森町の庭園とテーブルマウンテン きりかぶさん ①伐株山	未指定	玖珠町で最も有名な「伐株山伝説」の舞台。山城だった山頂からはテーブルマウンテン（頂上がテーブルのように平らな山）に囲まれた玖珠盆地が一望でき、遠く中津市の八面山まで望める眺望は初三郎の鳥瞰図そのもの。	玖珠町

	おおがんせんざん ②大岩扇山	国天然	万年山、伐株山とともに玖珠町の地形を代表する印象的な山。深耶馬溪から風景が一変する象徴的な役割をはたす。	玖珠町
	きゅうくるしま していえん ③旧久留島氏庭園 はんしゅごてんていえん a藩主御殿庭園 しみずごもんおちやていえん b清水御門御茶屋庭園 せいほうろうていえん c栖鳳楼庭園	国名勝	小藩ゆえに城をもてなかった藩主が城郭のように再興した神社と御殿に配置した庭園は、約100年前耶馬溪観光の入口として玖珠町の中心的な観光ポイントとなる。	玖珠町
	つのむれさん つのむれじょうあと ④角埋山と角牟礼城跡	一部国名勝 (名勝耶馬溪) 国史跡	旧久留島氏庭園はこの城跡の麓にある。展望所からは伐株山をはじめとしたテーブルマウンテンに包まれる玖珠盆地が一望できる。	玖珠町
	すえひろじんじゃ ⑤末廣神社	一部県有形	大岩扇山を正面にして、森藩主の久留島氏が城郭化したと言われる境内を持つ。	玖珠町
	はねやま ⑥万年山	未指定 (記念物)	二重メサが特徴のテーブルマウンテン。玖珠盆地南側にどっかりと腰をすえた山容は、深耶馬溪・裏耶馬溪の岩山とは異なる空間を演出している。	玖珠町
11	森町の町並み ①酢屋 ②粕屋 ③かねじゅう館	①国登録有形 ②③未指定	久留島氏が整備した城下町。明治の大火で被災したが、玖珠郡庁が置かれ玖珠盆地を支える商業都市となった。大正時代、耶馬溪観光の入口としても栄えた。町には豪商の粕屋、酢屋等、明治末～大正期の歴史的建造物が多く残る。	玖珠町
【石柱が天を突く河童の隠れ里－裏耶馬溪・奥耶馬溪－】				
12	裏耶馬溪の景観	一部国名勝 (名勝耶馬溪)	によきによきと天にのびる細長い岩峰のすぐ近くに集落が広がる南画的風景が魅力。 平家の落人の伝説が残り、後藤又兵衛が身を隠したと言われる竈ヶ窟や又兵衛の墓がある、耶馬溪の中のさらなる「かくれ里」である。	中津市 玖珠町
13	河童祭り ①山下岩戸楽 ②瀧瀬楽 ③大浦楽 ④宮園楽 ⑤白地楽 ⑥木牟田楽 ⑦樋山路楽 ⑧二瀬楽 ⑨岩室楽	①②③ 県無形民俗 ④⑤ 市無形民俗 ⑥⑦⑧⑨ 未指定	河童となった平家の落人の霊を慰めるために始まったといわれる秋祭り。河童が登場する楽打ちはこの地域で独自に発展していったもの。いたずらをする子河童を大団扇でおいつめこらしめる。	④⑤⑦⑧ 中津市 ①②③⑥ ⑨ 玖珠町
14	耶馬溪温泉	未指定	耶馬溪は谷ごとにたくさんの温泉がある。溪谷の自然の中で温泉につかれば、川の音しか聞こえない別天地でくつろぐことができる。	中津市 玖珠町

R3年度
追加分

15	きたとびせんづぼきょう 猿飛千壺 峡～ まばやしきょう 魔林 峡 遊歩道	国天然 国名勝 (名勝耶馬溪)	山国川の源流近く、急流によって川の中の石が回転し、川底に無数の穴があいた甌穴（おうけつ）が群をなす不思議な景観。下流側の魔林峡から上流の猿飛千壺峡まで川沿いに遊歩道があり、石橋や吊り橋を渡りながら楽しめる。	中津市
【“馬溪翁”が描いた町ー平田集落ー】				
16	ひらたよしたね 平田吉胤関連遺産 ①平田家住宅	国登録	耶馬溪の名勝指定にも貢献した平田吉胤の住宅。 周辺の景観を見せて客をもてなすために三階を増築した。耶馬溪の迎賓館的役割をもち、三階の間は三方全面が窓として開け、かつて平田家の土地であった山々が窓越しに障壁画のように展開する。	中津市
	ひらたよしたねおうしょうとくひ ②平田吉胤翁頌徳碑	未指定	石碑の文字は若槻禮次郎、碑文は国府犀東で、吉胤の耶馬溪への功績を記している。	中津市
	ひらたこじょうはつけい ③「平田古城八景」	未指定	田山花袋とともに耶馬溪を旅した小杉放庵が描いた平田城址からの風景画を集めて装丁し吉胤にプレゼントした冊子。平田邸や馬溪橋等が描かれている。	中津市
	やばけいずかん ④「耶馬溪図巻」	未指定	小杉放庵が、吉胤につれられて訪れた平田城址からの景色を中心に巻物にし、吉胤にお礼として贈ったもの。絵には平田城址でピクニックを楽しむ田山花袋一行と、彼らに説明する吉胤も描かれている。	中津市
17	平田集落の町並み ①旧耶馬溪鉄道 平田駅ホーム ②平田城址 ③城井八幡社 ④西浄寺 ⑤旧城井小学校 ⑥旧平田郵便局 ⑦久福寺	①国登録有形 ②市史跡 ③～⑦未指定	平田義胤は自宅のある平田集落に駅（平田駅ホーム）を造り、郵便局（旧平田郵便局）を他から移転させ、石橋（馬溪橋）をかけ、水路をひき、小学校（旧城井小学校）を整備し、寺社（城井八幡社・西浄寺・久福寺）を復興・再建させ、平田を耶馬溪の中心集落につくりあげた。平田氏の土地であった平田城址からは吉胤がつくった平田集落が一望できる。	中津市
【一つになった耶馬溪】				
18	旧耶馬溪鉄道関連遺産 ①旧耶馬溪鉄道線路跡	未指定	大正2年に開通した耶馬溪鉄道は多くの観光客を耶馬溪へ運んだ。全線廃止後は線路跡はサイクリングロードとなった。	中津市

	②旧耶馬溪鉄道 あつがせ 1号2号厚ヶ瀬トンネル	国登録有形	大正2年に建設された、旧耶馬溪鉄道のトンネルで、石とレンガ造りの馬蹄形。一号と二号のトンネルが連続する。	中津市
	③旧耶馬溪鉄道車両	未指定 (有形)	耶馬溪鉄道を走っていた車両は現在市内に5両のみ残されている。各車両は食堂や宿泊施設として活用されている。	中津市
19	ちくしてい 筑紫亭	国登録有形	明治34年創業、大正11年に大改修を行った木造三階建ての豪華な料亭。	中津市
20	やまくにやりよかん 山国屋旅館	未指定	明治に建築された青の洞門近くの旅館。	中津市
21	ぶんごもりえき 豊後森駅関連遺産 きかんこ ①旧豊後森機関庫 きゅうぶんごもりきかんこてんしゃだい 旧豊後森機関庫転車台	国登録有形	九大線のほぼ中間地にあり昭和9年の全線開通と同じ年に竣工した。これにより耶馬溪への鉄道でのアクセスは中津側からだけでなく、玖珠側からも可能となった。	玖珠町
	②豊後森駅	未指定	豊後森駅は昭和4年に開業。福岡方面からの耶馬溪観光客が降り立った。数少ない木造建築の駅舎は、当時のものを改築しながら現在まで伝わっている。	玖珠町
22	耶馬三橋 ①耶馬溪橋	県有形	大正12年3月に完成の日本唯一の8連橋。競秀峰の景を対岸から見せる観光用の橋で、長さ日本一。この橋により周回ルートができた。	中津市
	②羅漢寺橋	県有形	大正9年完成の長さ日本3位の3連橋。羅漢寺駅に降りた羅漢寺参詣者が渡る橋となった。この橋により周回ルートができた。	中津市
	ばけい ③馬溪橋	市有形	大正12年完成の長さ日本4位の5連橋。平田吉胤が架けさせた橋。この橋により平田集落への周回ルートができた。平田集落の対岸から、溪流に五連の影を落とす美しい景観を見ることができる。	中津市
23	てんかむにやばぜんけい 「天下無二耶馬全溪の こうつうずえ 交通図絵」	未指定	日本の観光ブームをささえた吉田初三郎の鳥瞰図。大正14年に出版された、中津城下町から耶馬溪、玖珠までの道路、線路を描き、自動車で遊覧できる名所を描きこんだ観光案内図。	中津市
24	中津と玖珠の食 (海、山、川の恵み) はも ①中津の鰻料理	未指定	一年中おいしい鰻がとれる中津では鰻料理が江戸時代から親しまれている。筑紫亭をはじめ、中津の料亭では鰻料理が盛んに提供される。	中津市

R3年度
追加分

	②耶馬溪すっぽん料理	未指定	古来、耶馬溪を訪れた文人たちが味わった記録が残るアユやヤマメなどの川魚料理、うなぎやすっぽん料理は耶馬溪名物として親しまれてきた。	中津市	
	③猪鹿料理	未指定	猪や鹿が多い耶馬溪では、古来、文人たちが味わった記録が残る猪肉や鹿肉を使った郷土料理が味わえる。	中津市	
	④ まきがき 巻柿	未指定	古来、耶馬溪を訪れた文人達が味わった記録が残る、干して吊るした柿を藁で巻き保存したお菓子。巻重ねており、輪切りにすると渦巻きの断面になる。	中津市	
	⑤森町の栗饅頭	未指定	玖珠の森町の「七宝堂」は昭和元年創業で、羅漢寺土産としても売出された栗饅頭は今も玖珠の名物となっている。	玖珠町	
	⑥森町のきんつば	未指定 (無形)	江戸末期から創業 150 年の歴史をもつ和泉屋。初代より続くきんつばは、刀のつばを模した丸い形状の蒸しきんつばとして、森城下町を訪れる人々の土産として愛されている。	玖珠町	R3年度 追加分
25	慈恩の滝	未指定 (記念物)	高さ約 30mの上下二段の滝。太古の火山活動によってもたらされた瀑布は自然への畏怖と美しさを見ることができる。	玖珠町	R3年度 追加分
26	三日月の滝	未指定 (記念物)	玖珠川本流にかかる一段の滝は、神社に通じる橋から覗き込むと三日月のように弧を描いた形状をしている。絵葉書にも紹介され古くより名瀑として紹介されている。	玖珠町	R3年度 追加分
27	桧原山正平寺	未指定 (史跡)	崇俊天皇元年（588）、百済の僧正覚が桧原山に移り正平寺を開基したという。神仏習合の修験道場として中世・近世と隆盛した。耶馬溪の名所として明治・大正期の案内本などに紹介されている。県無形文化財の桧原マツが行われる。	中津市	R3年度 追加分

【巨石伝説の山ー八面山ー】

2. 八面山と八面山探勝道



2八面山



2八面山探勝道(耶馬溪の山々を望む)



2八面山探勝道(周防灘を望む)



2八面山探勝道(中津平野を望む)



2八面山探勝道(伝説が伝わる巨石群)



2八面山探勝道(修験の滝)

【絶壁をつたい仏に会うー羅漢寺・古羅漢ー】

3. 羅漢寺と羅漢寺探勝道



3ー①羅漢寺探勝道(旧参道の石畳)



3ー①羅漢寺探勝道(仁王門)



3ー①羅漢寺探勝道(磨崖仏龕)



3-①羅漢寺探勝道(崖を登ると地藏菩薩に迎えられ、天然の石橋を渡ると弥勒菩薩があらわれる)

3-①羅漢寺探勝道(山門への階段)



3-②五百羅漢石仏(五百羅漢を安置した岩窟。しゃもじに願い事を書

3-①羅漢寺本堂



3-③抱月庵庭園

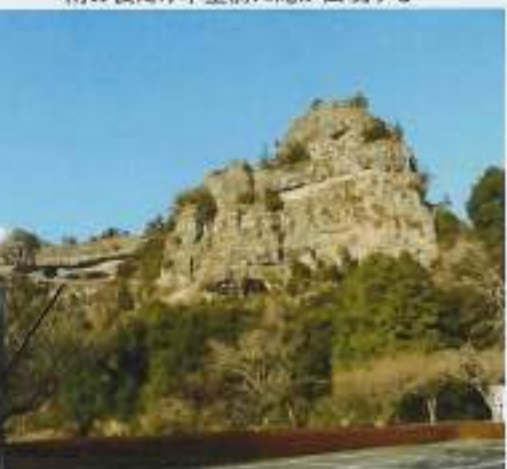


雨の後だけ本堂前に滝が出現する



3-②五百羅漢石仏

4. 古羅漢と古羅漢探勝道



4-①古羅漢

4-①古羅漢探勝道



4-①古羅漢探勝道(崖を登り、鎖をつたう)



古羅漢探勝道の頂に立つ古羅漢国東塔)



4-②古羅漢石造観音菩薩坐像・僧形像

【岩窓にさす光、断崖からの眺望—青の洞門・競秀峰】

5. 青の洞門関連遺産



5-①青の洞門(岩窓)



歌川広重「六十余州名所図会」に描かれた洞門

5-②禅海堂



5-③石造文殊菩薩坐像 附伝禅海和尚遺品(禅海堂に安置)

6. 競秀峰と競秀峰探勝道



6-①競秀峰(秋)(論吉が守った景観)



6-①競秀峰(雪景色)



6-①競秀峰探勝道(展望所)



同じ展望所からの眺

昭和初期の観光客



6-①競秀峰探勝道入口の
“日本新三景の碑”



6-②木造妙見菩薩坐像



6-①競秀峰探勝道の尾根全景



6-①競秀峰探勝道(論吉が守った景観)

7. 福澤家土地台帳



土地台帳を展示している福澤諭古旧居・福澤記念館



【岩峰せまる神秘の谷－深耶馬溪－】

8. 村上田長関連遺産



8-①村上医家史料館



8-②中津玖珠道路関係資料(a 明治期の玖珠郡地図)



8-②中津玖珠道路関係資料
(b 深耶馬溪道路地図)



8-②中津玖珠道路関係資料
(c 明治21年玖珠郡長日誌)



8-②中津玖珠道路関係資料
(d 村上田長表彰状)



8-③中津玖珠道路関係資料
(村上田長頌徳碑)

9. 一目八景と深耶馬溪探勝道



9-①一目八景(燕ノ巣山の紅葉と雪景色)



9-①一目八景(茶屋の並ぶ深耶馬溪商店街と“ひさしもみじ”)



9-②麗谷探勝道("水晶の滝")



9-②麗谷探勝道(川中の転石が美しい造形を見せる)



9-②麗谷探勝道(一枚岩の浅瀬を徒歩でわたる)



9-②麗谷探勝道(谷底から見上げた空にそびえる岩峰)



9-②麗谷探勝道(滑り台のような滝が連続する"布目の滝")



9-③大谷溪谷(初心者でも溪谷の沢歩きを楽しめる)

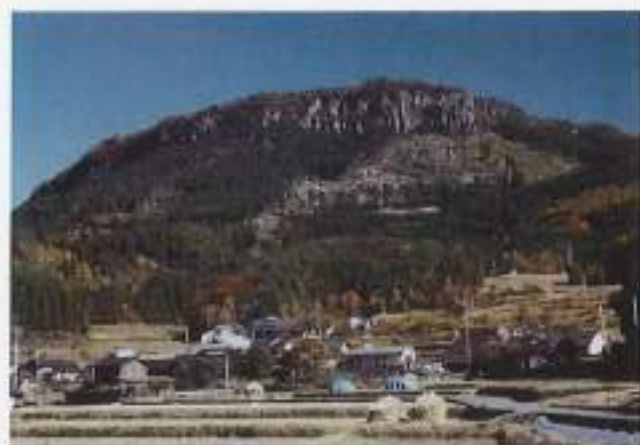


【テーブルマウンテンに囲まれた町ー玖珠の森城下町

10. 森町の庭園とテーブルマウンテン



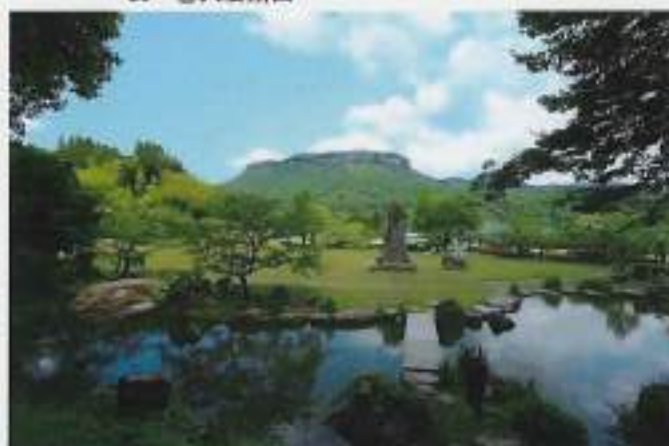
10-①伐株山



10-②大岩扇山



10-③旧久留島氏庭園 a藩主御殿庭園



10-③旧久留島氏庭園から見た大岩扇山



10-③旧久留島氏庭園 b清水御門庭園と清水御門



10-③旧久留島氏庭園 c栢鳳楼庭園





旧久留島氏庭園近くにある
田山花袋歌碑



10-④角埋山の角牟礼城跡



10-⑤末廣神社(城郭化した境内を持つ)



角牟礼城跡から見た森町全景



10-⑥万年山

11. 森町の町並み



11-①酢屋



11-②粕谷



11-③かねじゅう館煉瓦蔵



明治末～大正期の建物が多く残る森町の町並み

【石柱が天を突く河童の隠れ里－裏耶馬溪・奥耶馬溪－】

12. 裏耶馬溪の景観



鶴ヶ原



立羽田



宇土



裏耶馬溪の岩峰遠望



伊福



13-③大浦楽



13-④宮園楽



13-⑤二瀬楽の子河童

14. 耶馬溪温泉(自然の中の温泉)



深耶馬溪



裏耶馬溪(大谷溪谷)

15. 猿飛千壺峽～魔林峽遊歩道



夏の猿飛千壺峽



秋の猿飛千壺峽



甌穴群



吊り橋



山国川源流

【馬溪翁の町ー平田集落ー】

16. 平田吉胤関連遺産



16-①平田家住宅



16-③「平田古城八景」



16-④「耶馬溪図巻」



17. 平田集落の町並み



16-②平田吉胤顕徳碑



17-①旧平田駅ホーム



17-③城井神社



17-④西浄寺とその奥の②平田城址



17-⑤旧城井小学校



17-⑥旧平田郵便局





馬溪橋(左)と平田集落遠景(右端が平田城址)



17-⑦久福寺のお堂と平田吉胤の名が残る天井画

【一つになった耶馬溪】

18. 旧耶馬溪鉄道関連遺産



鉄橋跡の自転車道



18-①旧耶馬溪鉄道線路跡
(現在はサイクリングロードとなっている)



18-②1号2号厚ヶ瀬トンネル(自転車道)



切通しの自転車道



杉木立の自転車道



18-③旧耶馬溪鉄道車両

19. 筑紫亭



20. 山国屋旅館



21. 豊後森駅関連遺産



21-①旧豊後森駅機関庫と転車台



21-②豊後森駅

22. 耶馬三橋



22-①耶馬溪橋(長さ日本1位)



22-②羅漢寺橋(長さ日本3位)



22-③馬溪橋(長さ日本4位)

23. 「天下無二 耶馬全溪の交通図絵」



24. 中津と玖珠の食(海、川、山の恵み)



24-①中津の鰻料理



24-⑤森町の栗饅頭



24-②耶馬溪すっぽん料理



24-③猪鹿料理



鹿の焼肉



24-④巻柿



巻柿が描かれた大正15年の画



24-⑥きんづば



25. 慈恩の滝



26. 三日月の滝



27. 桧原山正平寺



滝めぐり(左が落合の滝・右が清水湯園)



玖珠町の伐株山から耶馬溪の大パノラマを堪能



桜と渓流(冠石野)



ホタル狩り



紅葉狩り(御霊神社)



アユ釣り



山城めぐり(長岩城址)